



環境に配慮し地産地消を考慮した クリーンな電力の 市役所本庁舎への導入について

桐生市では、桐生市環境先進都市将来構想に基づき様々な地球温暖 化対策を進めております。この度、市役所本庁舎に地産地消を考慮し た再生可能エネルギー*を導入しました。

※再生可能エネルギーは、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなど自然の資源から作られた再生可能なエネルギーです。

■目的

環境に配慮し地産地消を考慮したクリーンな電力を導入することにより 温室効果ガス排出量の削減及びSDGs(目標7・11・12・13)の取組の 推進を図ります。

また、市長公約のひとつとして「経済の地産地消」を目指しており、エネルギー等の地産地消を推進し地域経済の循環の促進を図ります。



SDGs (持続可能な開発目標)

目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

目標 11 住み続けられるまちづくりを

目標 12 つくる責任 つかう責任

目標 13 気候変動に具体的な対策を

※左記17の目標のうち、上記4つの目標に貢献しています。

■入札結果等

- · 施 設 名 桐生市役所本庁舎
- ・契約期間 令和3年7月1日から令和4年6月30日まで(1年間)
- ·契約方法 一般競争入札(2社)
- ・落札業者 ゼロワットパワー株式会社 (千葉県柏市若柴178番地4)
- · 落 札 額 25, 431, 856円(税抜)

※落札業者のゼロワットパワー株式会社は、再生可能エネルギー等のエネルギー供給をしている企業であり、 桐生市清掃センターで発電された余剰電力を主に供給して頂けることとなっています。

【問い合わせ】

市民生活部環境課

環境都市推進担当 生方、高橋

TEL 0277-46-1111 (内線 575)